

益 田 市

令和5年4月21日
報道発表資料

担当課名	観光交流課 空港対策室
担当者名	澤江、渋谷、石川
電話番号	0856-23-0990
FAX番号	0856-23-0355
E-mail	kouryu@city.masuda.lg.jp



羽田発着枠政策コンテストに関する市長コメント

(萩・石見空港利用拡大促進協議会 会長コメント)

本日、国土交通省が行う「羽田発着枠政策コンテスト」において、萩・石見空港東京線への配分が令和7年3月29日まで継続される発表がなされ、萩・石見—東京（羽田）路線の2往復運航の継続が決定いたしました。

2往復運航継続にあたり、国土交通省、関係国会議員、島根県、全日本空輸株式会社をはじめ関係方面のご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

また、この間萩・石見空港をご利用いただきました皆様、空港関係者の皆様、地元経済界の皆様には改めて感謝申し上げます。

萩・石見空港利用拡大促進協議会では、萩・石見空港東京線利用促進対策会議を中心として、圏域市町が行った首都圏関係機関との都市間交流を促進する取組や、地域資源を活用した持続可能な地域づくりにつながる航空需要の創出の取組等、将来の需要に繋がる取組が評価されたものと思っております。

今年開港30周年という大きな節目の年を迎える萩・石見空港にとって、この2往復運航が継続されるという嬉しい知らせを受け、今後も、島根県、全日本空輸株式会社と萩・石見空港利用拡大促進協議会が一体となり、東京線を活用した地域の活性化、そして路線の維持・充実に取り組んでまいります。

令和5年4月21日

萩・石見空港利用拡大促進協議会 会長 益田市長 山本 浩章

(参考)

- 1 今回の政策枠コンテストによる運航期間 令和7年3月29日まで継続
- 2 国土交通省プレスリリース 別紙のとおり
- 3 周知等について 令和5年4月27日（木）10:00～
益田市役所 本庁舎 正面玄関横にて懸垂幕を掲揚
〔この他の場所にも横断幕等の掲示を予定しています。〕
萩・石見空港、益田商工会議所等

(問い合わせ先) 萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局 ☎ 0856-23-0990
(益田市産業経済部観光交流課空港対策室)

令和5年4月21日
航空局航空事業課

羽田発着枠政策コンテストに係る取組の評価結果について

羽田＝鳥取、羽田＝石見、羽田＝山形、羽田＝大館能代、羽田＝三沢、羽田＝下地島の6路線について、羽田発着枠の期間を令和7年3月29日まで継続します。

令和5年3月24日に開催しました「羽田発着枠政策コンテストの評価等に関する懇談会」において、有識者による評価を行ったところ、下記いずれの対象路線についてもその取り組みに一定の効果があると認められたことから、発着枠の期間を令和7年(2025年)3月29日まで継続することとしました。

対象路線	空港	運航会社	1日当たりの計画便数
羽田＝鳥取路線	鳥取空港	ANA	5
羽田＝石見路線	石見空港	ANA	2
羽田＝山形路線	山形空港	JAL	2
羽田＝大館能代路線	大館能代空港	ANA	3
羽田＝三沢路線	三沢空港	JAL	4
羽田＝下地島路線	下地島空港	SKY	1

<お問い合わせ先>

航空局 航空ネットワーク部 航空事業課 安江、山道、本田

電話 03-5253-8111(内線 48512、48518) 、03-5253-8706(直通)